

学期 / Semester	2023年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 3
開講期間 / Course duration	2023/04/01 ~ 2023/09/27		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20230562002002	科目番号 / Course code	05620020
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEHS 16111_024		
授業科目名 / Course title	● スポーツ演習(ソフトボール・ニュースポーツ) / Sport and Exercise		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	峰松 和夫 / Kazuo Minematsu		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	峰松 和夫 / Kazuo Minematsu		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	峰松 和夫 / Kazuo Minematsu		
科目分類 / Course Category	健康・スポーツ科学科目, 健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他		
対象年次 / Intended year	2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	2M、2T、2K		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	minematsu▲nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は▲を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	教育学部本館111研究室		
担当教員TEL/Tel	095-819-2359		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日11~12時 メールで事前にアポをとること		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	様々な運動をとおして身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識を身につけ、実践しようとする意識を育む科目である。そのため授業計画にとりあげたようなスポーツを実施するが、内容についてはシラバスを参照すること。なお3回欠席すると原則的に失格になる。		
授業到達目標/Course goals	ソフトボール ・投・捕・打・走の基本的技能が身についている ・バックアップや中継プレーなどチームの一員としての動きを伴ったゲームを行うことができる ニュースポーツ ・走・投・跳とともに道具を操作する基本的技能が身についている ・味方へのフォローや組織的なアタック・ディフェンスなどチームの一員としての動きを伴ったゲームを行うことができる		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	□汎用的能力 / Generic Competence □倫理観 / Ethics □多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas □国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	■A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ■C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ■D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems □E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above □F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	欠席が3回以上の者、試験を受験しない者は失格となる。 授業への積極性と参加態度(40点) + 個人技能評価(20点) + ゲームにおける集団技能評価(20点) + 筆記試験(20点) = 合計100点のうち60%以上が合格となる。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	予習：全種目ゲーム形式で授業するため、ルールの理解は必須である。下記教科書の欄に記載のある教本には必ず目を通し理解したうえで授業へ参加すること(2h)。 復習：授業を通して自らの「技術的・技能的能力」「組織・運営管理能力」「社会的統治能力」を振り返り、次回の課題を整理すること(1h)。授業で扱う全種目が集団で行う内容であるため、毎回の振り返りは個人技能の改善だけでなく一層のチーム力向上に貢献する。		
キーワード/Keywords	生涯スポーツ、ソフトボール、ニュースポーツ		

教科書・教材・参考書/Materials	必要に応じて資料を配布する。教科書は使用しないが、下記webサイトとPDF冊子から事前学習しておくこと。 ・ソフトボール参考資料 「学校体育ソフトボール」 http://www.softball.or.jp/school/guidebook.html （PDF版でダウンロード可能）
受講要件（履修条件）/Prerequisites	貴金属ははずし爪は短く切っておくこと。服装等、ルールに従い、クラスの構成員と協力しあうこと。体調を自己管理し、欠席しなくteいようにすることも本授業の内容にかかわってくるのでこの点も注意すること。 授業はグラウンドで行う。スパイクでの参加は認めない。雨天時やグラウンド状態不良の場合には体育館で授業する。体育館シューズを準備すること。裸足での参加は認めない。 本授業は、教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目「体育」である。教員免許を取得しようと考えている者は、履修する必要がある。
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948
備考/Remarks	この授業は対面で実施します。状況によって変更する場合がありますので、変更がある場合はLACSでお知らせします。
学生へのメッセージ/Message for students	授業では、技能の上達を目指そう、チームメートと協力しよう、楽しく取り組もうとする態度で参加すること。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション（クラス分け）
第2回	授業の方法と進め方の説明、 ソフトボール、ニュースポーツのルールと特性を学ぶ チーム編成
第3回	ソフトボールの実践に関わる基本的技能の習得と向上とチーム練習 個人技能と集団技能の習得と確認
第4回	ソフトボールの実践に関わる基本的技能の習得と向上とチーム練習 個人技能と集団技能の習得と確認
第5回	ソフトボール ゲーム（ラケットベースボール）
第6回	ソフトボール ゲーム（ティーボール）
第7回	ソフトボール ゲーム（ソフトボール）
第8回	ソフトボール ゲーム（ソフトボール）
第9回	ソフトボール 技能評価試験
第10回	屋内のニュースポーツの実践に関わる基本的技能の習得と向上とチーム練習 個人技能と集団技能の習得と確認
第11回	屋内のニュースポーツ ゲーム
第12回	屋内のニュースポーツ ゲーム
第13回	屋外のニュースポーツの実践に関わる基本的技能の習得と向上とチーム練習 個人技能と集団技能の習得と確認
第14回	屋外のニュースポーツ ゲーム
第15回	屋外のニュースポーツ ゲーム
第16回	筆記試験

学期 / Semester	2023年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 3
開講期間 / Course duration	2023/04/01 ~ 2023/09/27		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20230562002003	科目番号 / Course code	05620020
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEHS 16111_024		
授業科目名 / Course title	● スポーツ演習(テニス・バドミントン) / Sport and Exercise		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	飛奈 美耶子 / Miyako Tobina		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	飛奈 美耶子 / Miyako Tobina		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	飛奈 美耶子 / Miyako Tobina		
科目分類 / Course Category	健康・スポーツ科学科目, 健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他		
対象年次 / Intended year	2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	医(保)・工・環(2年生)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	tobimiyako▲yahoo.co.jp(メールを送信するときは、▲を@に変えること)		
担当教員研究室/Office	総合体育館2F体育教官室		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	授業前後の休み時間		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	様々な運動をとおりて身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識を身につけ、実践しようとする意識を育む科目である。そのため授業計画にとりあげたようなスポーツを実施するが、内容についてはシラバスを参照すること。なお3回欠席すると原則的に失格になる。		
授業到達目標/Course goals	テニス・バドミントンの基本動作やルール・マナーを習得し、個々の技能を活かしてゲームの中でさまざまな状況に対応できることを目標とする		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☒ 主体性 / Autonomy ☒ 協働性 / Cooperativeness ☐ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ☐ B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☒ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	授業に対する積極的な参加 50% 授業への取り組み方 20% 筆記試験及び技術の上達度 30% ただし、欠席が3回以上の者は失格とする。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	テニス・バドミントンのルールを予習・復習すること。また、インターネット等の試合動画で戦略ならびに技術を学習しておくこと(事前学習:1時間、事後学習:1時間)。		
キーワード/Keywords	生涯スポーツ		
教科書・教材・参考書/Materials	教科書は使用しない。必要に応じて資料を配布する。		
受講要件(履修条件)/Prerequisites	本授業は、教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目「体育」である。教員免許を取得しようと考えている者は履修する必要がある。		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業は基本的に対面方式としますが、状況によって変更する場合があります。その場合はLACSにて事前に連絡します。
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	飛奈美耶子 / 保健体育科教員、地域総合型スポーツクラブでの指導
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 4/10	オリエンテーション
第2回 4/17	テニス技術の習得・ゲーム
第3回 4/24	テニス技術の習得・ゲーム
第4回 5/8	テニス技術の習得・ゲーム
第5回 5/15	テニス技術の習得・ゲーム
第6回 5/22	チーム対抗戦
第7回 5/29	チーム対抗戦
第8回 6/5	チーム対抗戦
第9回 6/12	バドミントン技術の習得・ゲーム
第10回 6/19	バドミントン技術の習得・ゲーム
第11回 6/26	バドミントン技術の習得・ゲーム
第12回 7/3	バドミントン技術の習得・ゲーム
第13回 7/10	チーム対抗戦
第14回 7/24	チーム対抗戦
第15回 7/31	チーム対抗戦
第16回 8/7	筆記試験

学期 / Semester	2023年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 3
開講期間 / Course duration	2023/04/01 ~ 2023/09/27		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20230562002005	科目番号 / Course code	05620020
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEHS 16111_024		
授業科目名 / Course title	● スポーツ演習(ソフトボール・卓球) / Sport and Exercise		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	峰松 和夫 / Kazuo Minematsu		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	峰松 和夫 / Kazuo Minematsu		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	峰松 和夫 / Kazuo Minematsu		
科目分類 / Course Category	健康・スポーツ科学科目, 健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	L (スポ1)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	minematsu▲nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は▲を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	教育学部本館111研究室		
担当教員TEL/Tel	095-819-2359		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日11~12時 事前にメールでアポをとること		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	様々な運動をとおして身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識を身につけ、実践しようとする意識を育む科目である。そのため授業計画にとりあげたようなスポーツを実施するが、内容についてはシラバスを参照すること。なお3回欠席すると原則的に失格になる。		
授業到達目標/Course goals	ソフトボール ・投捕打走の基本的技能が身についている ・バックアップや中継プレーなどチームの一員としての動きを伴ったゲームを行うことができる ・卓球 サーブ、レシーブなどの基本的技能が身に付いている。 個人の長をを活かしながら仲間とコミュニケーションを図りゲームを行うことができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■ 主体性 / Autonomy ■ 協働性 / Cooperativeness ■ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	■ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■ B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ■ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ■ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	欠席が3回以上の者、試験を受験しない者は失格となる。 授業への積極性と参加態度(40%) 個人技能評価(20%) ゲームにおける集団技能評価(20%) 試験(20%) 総合的に評価し60%以上が合格となる。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学修の内容/Preparation & Review	下記、教科書の欄に記載のある教本には目を通しておくこと。		
キーワード/Keywords	ソフトボール、卓球		

教科書・教材・参考書/Materials	必要に応じて資料を配布する。教科書は使用しないが、下記webサイトとPDF冊子は事前学習すること。 ・ソフトボール参考資料（PDF版でダウンロード可能） 「学校体育ソフトボール」
受講要件（履修条件）/Prerequisites	貴金属ははずし爪は短く切っておくこと。服装等、ルールに従い、クラスの構成員と協力しあうこと。体調を自己管理し、欠席しなくていいようにすることも本授業の内容にかかわってくるのでこの点も注意すること。 授業はグラウンドで行う。スパイクでの参加は認めない。雨天時やグラウンド状態不良の場合には体育館で授業する。体育館シューズを準備すること。裸足での参加は認めない。 本授業は、教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目「体育」である。教員免許を取得しようと考えている者は、履修する必要がある。
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support▲ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	この授業は対面で実施します。状況によって変更する場合がありますので、変更がある場合はLACSでお知らせします。
学生へのメッセージ/Message for students	授業にできる場合には少しでも上達しよう、チームメートと心理的な面も含めて協力しよう、楽しくやろうという態度で臨んでほしい。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション（クラス分け）
第2回	授業の方法と進め方の説明、 ソフトボールと卓球のルールと特性を学ぶ チーム編成
第3回	ソフトボールの基本的技能の習得と向上 個人技能（投・捕・打・走）と集団技能（中継プレー・バックアップ）の確認と習得
第4回	ソフトボール / ゲーム ラケットベースボール
第5回	ソフトボールの基本的技能の習得と向上 個人技能（投・捕・打・走）と集団技能（中継プレー・バックアップ）の確認と習得
第6回	ソフトボール / ゲーム ティーボール
第7回	ソフトボールの基本的技能の習得と向上 個人技能（投・捕・打・走）と集団技能（中継プレー・バックアップ）の確認と習得
第8回	ソフトボール / ゲーム ソフトボール
第9回	ソフトボール / ゲーム ソフトボール
第10回	ソフトボールの技能評価
第11回	卓球の基本的技能の習得と向上 個人技能（サービス・レシーブ）と集団技能（戦術・ゲームメイク）
第12回	卓球 / ゲーム シングルス・ダブルス
第13回	卓球 / ゲーム シングルス・ダブルス
第14回	卓球 / ゲーム シングルス・ダブルス
第15回	卓球の技能評価

学期 / Semester	2023年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 3
開講期間 / Course duration	2023/04/01 ~ 2023/09/27		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20230562002006	科目番号 / Course code	05620020
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEHS 16111_024		
授業科目名 / Course title	● スポーツ演習(バレーボール・バドミントン) / Sport and Exercise		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	久保田 もか / Kubota Moka, 峰松 和夫 / Kazuo Minematsu		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	久保田 もか / Kubota Moka		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	久保田 もか / Kubota Moka		
科目分類 / Course Category	健康・スポーツ科学科目, 健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	L (スポ1)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	kubota▲nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は▲を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	教育学部本館107研究室		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	水曜1限		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	様々な運動をととして身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識を身につけ、実践しようとする意識を育む科目である。そのため授業計画にとりあげたようなスポーツを実施するが、内容についてはシラバスを参照すること。なお3回欠席すると原則的に失格になる。		
授業到達目標/Course goals	獲得しようとする技術が、どのように構成されているかを的確に認識し、スモールステップを踏みながら着実に習得していく。技能習得の合理的な方法を身につけ、生涯を通じてスポーツ活動に親しむ能力と態度を養う。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ■倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ☐ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ☐ B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☒ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	授業への取組み：30% 実技試験：40% 筆記試験：30% 全授業への出席を原則とし、授業への参加状況、実技・筆記試験などによって総合的に評価する。ただし、全期間の欠席が3回以上の場合は失格となる。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	授業に関する内容について種目における様々な運動やルールに関する知識について事前に学習する(1h)。また、授業において習得した技術を活かし、生涯スポーツに繋げる場での実践に取り組む(2h)。		
キーワード/Keywords	生涯スポーツ, 合理的な技術習得, スポーツ文化		
教科書・教材・参考書/Materials	必要に応じて指示		
受講要件(履修条件)/Prerequisites	本授業は、教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目「体育」である。教員免許を取得しようと考えている者は履修する必要がある。教員免許取得を見据え、演習においては動きやすいスポーツウェア, 屋内外シューズを準備し受講すること。		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948
備考/Remarks	授業は対面にて実施
学生へのメッセージ/Message for students	授業にできる場合には少しでも上達しよう、チームメートと心理的な面も含めて協力しよう、楽しくやろうという態度で臨んでほしい。身体運動及びスポーツが身体に及ぼす影響などについてもそのつど講義する。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	高等学校保健体育授業における指導実践および部活動指導実践
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション
第2回	演習 1 レクリエーション：レクリエーションワークの解説と実習
第3回	演習 2 バレーボール：技術習得の方法論と解説、オーバーハンドパス
第4回	演習 3 バレーボール：アンダーハンドパス、スパイク
第5回	演習 4 バレーボール：スパイク、サービス
第6回	演習 5 バレーボール：スパイク、ブロック
第7回	演習 6 バレーボール：三段攻撃、ローテーション
第8回	演習 7 バレーボール：異質グループによるゲームその 1
第9回	演習 8 バレーボール：異質グループによるゲームその 2
第10回	演習 9 バレーボール：試合の進め方
第11回	演習10 バレーボール：試合（リーグ戦またはトーナメント戦）
第12回	演習11 バドミントン：解説と基本ストローク
第13回	演習12 バドミントン：シングルスゲームの説明、異質グループによるゲーム
第14回	演習13 バドミントン：ダブルスゲームの説明、異質グループによるゲーム
第15回	演習14 バドミントン：等質グループによるリーグ戦
第16回	まとめのテスト

学期 / Semester	2023年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 3
開講期間 / Course duration	2023/04/01 ~ 2023/09/27		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20230562002007	科目番号 / Course code	05620020
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEHS 16111_024		
授業科目名 / Course title	●スポーツ演習(サッカー) / Sport and Exercise		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	高橋 浩二 / Koji Takahashi, 峰松 和夫 / Kazuo Minematsu		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	高橋 浩二 / Koji Takahashi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	高橋 浩二 / Koji Takahashi		
科目分類 / Course Category	健康・スポーツ科学科目, 健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	L (スポ1)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	takahashi ▲nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は▲を@に置き換えてください)		
担当教員研究室/Office	教育学部本館110研究室		
担当教員TEL/Tel	2358		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日5限(16時10分~17時40分) * オフィスアワー設定時に会議のために不在にする場合があるため、できる限り事前に予約してください。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	様々な運動をととして身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化, ルール, 技術を習得し, 生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識を身につけ, 実践しようとする意識を育む科目である。そのため授業計画にとりあげたようなスポーツを実施するが, 内容についてはシラバスを参照すること。なお3回欠席すると原則的に失格になる。		
授業到達目標/Course goals	・自己及びチームの課題を発見し, 練習計画表を作成することができる。 ・ルールや戦術を理解し, チームや個々の技能の特性を生かしてゲームができる戦術を考えることができる。 ・チームメイトと討論し, 自己及びチームの課題を計画表として作成し, 練習及びゲームを実践することができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☒ 主体性 / Autonomy ☒ 協働性 / Cooperativeness ☒ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ☒ B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☒ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	以下の割合で総合的に評価し, 60%以上の評点を合格とする。 欠席が3回以上の者, 試験を受験しない者は失格とする。 (評価の割合) 授業に対する積極的な取り組み 10% 計画表 25% 個人技能・集団技能(練習やゲームの内容をチーム毎に評価する) 25% 筆記試験 40%		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学修の内容/Preparation & Review	事前学習: チームごとに練習計画表を立案し, 授業担当者と協議する。(2h) 事後学習: 授業の成果に対して事実を認識し, 原因を分析し, 対応策を挙げて次回の練習計画表に反映させる。(2h)		

キーワード/Keywords	スポーツ文化としてのサッカー,他者との運動実践,行為的省察
教科書・教材・参考書/Materials	教科書は使用しない。必要に応じて資料を配付する。
受講要件(履修条件)/Prerequisites	本授業は、教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目「体育」である。教員免許を取得しようと考えている者は履修する必要がある。
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
備考/Remarks	本授業科目は特別な事情がない限り、対面で実施する。
学生へのメッセージ/Message for students	授業にでる場合には少しでも上達しよう,チームメートと心理的な面も含めて協力しよう,楽しくやろうという態度で臨んでほしい。身体運動及びスポーツが身体に及ぼす影響などについてもそのつど講義する。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course	総合型地域スポーツクラブにおける指導経験
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション(クラス分け,対面)
第2回	グルーピング,授業展開方法の説明,軽度の運動(対面)
第3回	グループ学習1(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)(対面) ・ボールフィーリング(タッチ・リフト・ターン)の学習
第4回	グループ学習2(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)(対面) ・ドリブル及びシュートの学習
第5回	グループ学習3(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)(対面) ・トラップ及びルール(オフサイド)の学習
第6回	グループ学習4(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)(対面) ・キック三種(インサイド,インステップ,アウトサイド)の学習 ・パス(1対1,多対多)の学習
第7回	グループ学習5(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)(対面) ・オフENSE及びディフェンス(1対1)の学習
第8回	グループ学習6(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)(対面) ・オフENSE及びディフェンス(2対1,2対2)の学習
第9回	グループ学習7(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)(対面) ・オフENSE及びディフェンス(3人以上対3人以上)の学習
第10回	グループ学習8(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)(対面) ・チームで採用する戦術の学習
第11回	グループ学習9(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)(対面) ・チームで採用する戦術の学習
第12回	グループ学習10(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)(対面) ・チームに必要な技術の強化
第13回	グループ学習11(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)(対面) ・チームに必要な技術の強化
第14回	グループ学習12(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)(対面) ・総合的な練習
第15回	グループ学習13(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)(対面) ・総合的な練習
第16回	試験(オンライン)

学期 / Semester	2023年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 3
開講期間 / Course duration	2023/04/01 ~ 2023/09/27		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20230562002008	科目番号 / Course code	05620020
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEHS 16111_024		
授業科目名 / Course title	● スポーツ演習(バレーボール・バドミントン) / Sport and Exercise		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	飛奈 美耶子 / Miyako Tobina, 峰松 和夫 / Kazuo Minematsu		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	飛奈 美耶子 / Miyako Tobina		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	飛奈 美耶子 / Miyako Tobina		
科目分類 / Course Category	健康・スポーツ科学科目, 健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他		
対象年次 / Intended year	2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	多・経・水(2年生)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	tobimiyako▲yahoo.co.jp (メールを送信する際は、▲を@に変えること)		
担当教員研究室/Office	総合体育館2F体育教官室		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	授業前後の休み時間		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	様々な運動をとおして身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識を身につけ、実践しようとする意識を育む科目である。そのため授業計画にとりあげたようなスポーツを実施するが、内容についてはシラバスを参照すること。なお3回欠席すると原則的に失格になる。		
授業到達目標/Course goals	バドミントン・バレーボールの基本動作やルール・マナーを習得し、個々の技能を活かしてゲームの中でさまざまな状況に対応できることを目標とする。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☒ 主体性 / Autonomy ☒ 協働性 / Cooperativeness ☐ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ☐ B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☒ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	授業に対する積極的な参加 50 % 授業への取り組み方 20 % 筆記試験及び技術の上達度 30 % ただし、欠席が3回以上の者は失格とする。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	バドミントン・バレーボールのルールを予習・復習すること。また、インターネット等の試合動画で戦略ならびに技術を学習しておくこと(事前学習: 1時間、事後学習: 1時間)。		
キーワード/Keywords	生涯スポーツ		
教科書・教材・参考書/Materials	教科書は使用しない。必要に応じて資料を配布する。		
受講要件(履修条件)/Prerequisites	本授業は、教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目「体育」である。教員免許を取得しようと考えている者は履修する必要がある。		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業は基本的に対面方式としますが、状況によって変更する場合があります。その場合はLACSにて事前に連絡します。
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	飛奈美耶子 / 保健体育科教員、地域総合型スポーツクラブでの指導
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 4/13	オリエンテーション
第2回 4/20	バドミントン技術の習得・ゲーム
第3回 4/27	バドミントン技術の習得・ゲーム
第4回 5/11	バドミントン技術の習得・ゲーム
第5回 5/18	バドミントン技術の習得・ゲーム
第6回 5/25	チーム対抗戦
第7回 6/1	チーム対抗戦
第8回 6/8	チーム対抗戦
第9回 6/15	バレーボール技術の習得・ゲーム
第10回 6/22	バレーボール技術の習得・ゲーム
第11回 6/29	バレーボール技術の習得・ゲーム
第12回 7/6	バレーボール技術の習得・ゲーム
第13回 7/13	チーム対抗戦
第14回 7/20	チーム対抗戦
第15回 7/27	チーム対抗戦
第16回 8/3	筆記試験

学期 / Semester	2023年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 4
開講期間 / Course duration	2023/09/28 ~ 2024/03/31		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20230562002010	科目番号 / Course code	05620020
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEHS 16111_024		
授業科目名 / Course title	● スポーツ演習(テニス・卓球) / Sport and Exercise		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	熊野 晃三, 峰松 和夫 / Kazuo Minematsu		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	熊野 晃三		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	熊野 晃三		
科目分類 / Course Category	健康・スポーツ科学科目, 健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	L(スポ2)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	kumano▲g.n-junshin.ac.jp (メールを送信する際は▲を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	非常勤講師室(総合体育館)		
担当教員TEL/Tel	kumano▲g.n-junshin.ac.jp (メールを送信する際は▲を@に置き換えて送信してください)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	後期 月曜日 16~17時 メールで事前にアポをとること。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	様々な運動をととして身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識を身につけ、実践しようとする意識を育む科目である。そのため授業計画にとりあげたようなスポーツを実施するが、内容についてはシラバスを参照すること。 なお、3回欠席すると原則的に失格になる。		
授業到達目標/Course goals	獲得しようとする技術が、どのように構成されているかを的確に認識し、スモールステップを踏みながら着実に習得していく。そして、技能習得の合理的な方法を身につけるとともに、各々のスポーツのゲームの進め方を理解し、生涯を通じてスポーツ活動に親しむ能力と態度を養う。また、人々が作り上げてきた文化としてのスポーツへの関心を深め、スポーツに対する多面的な視野の拡大を図る。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☒ 主体性 / Autonomy ☒ 協働性 / Cooperativeness ☒ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☒ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ☒ B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives ☒ C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills ☒ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	授業への取組み：30% 実技試験：40% 筆記試験：30% 全授業への出席を原則とし、授業への参加状況、実技・筆記試験などによって総合的に評価する。ただし、全期間の欠席が3回以上の場合は失格となる。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	授業に関する内容について種目における様々な運動やルールに関する知識について事前に学習する(0.5h)。 また、授業において習得した技術を活かし、生涯スポーツに繋げる場での実践に取り組む(0.5h)。		
キーワード/Keywords	生涯スポーツ、合理的な技術習得、スポーツ文化、テニス、卓球。		

教科書・教材・参考書/Materials	必要に応じて資料を配布する。教科書は使用しないが、下記の参考書等で事前に学習すること。 ・日本テニス協会編 テニスの基礎技術 ベースボールマガジン社 ・荻村伊智朗 実践卓球（基礎編） 大修館書店
受講要件（履修条件）/Prerequisites	服装等、ルールに従い、クラスの構成員と協力しあうこと。体調を自己管理し、欠席しなくていいようにすることも本授業の内容にかかわってくるのでこの点も注意すること。 テニスはテニスコートで行う。テニスシューズもしくはスニーカーを履くこと。雨天時やコート状態不良の場合は体育館で授業する。卓球では体育館シューズを準備すること。 本授業は、教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目「体育」である。教員免許を取得しようと考えている人は、履修する必要がある。
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	この授業は対面で実施します。状況によって変更する場合もあるので、変更がある場合はお知らせします。
学生へのメッセージ/Message for students	授業に出席する場合には、少しでも上達しよう、チームメートと心理的な面も含めて協力しよう、楽しくやろうという態度で臨んでほしい。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション（クラス分け）
第2回	レクリエーション：レクリエーションワークの解説と実習
第3回	テニス：授業概要の説明と諸注意、テニスの解説および歴史と現状
第4回	テニス：ラケットとグリップの説明、ボール慣れ、グランドストローク（フォア、バック）
第5回	テニス：グランドストローク、ボレー
第6回	テニス：グランドストローク、サーブ
第7回	テニス：グランドストローク、スライス、アプローチショット、ミニゲーム
第8回	テニス：グランドストローク、ロビング、スマッシュ、シングルスゲーム
第9回	テニス：グランドストローク、ダブルスゲーム
第10回	テニス：グランドストロークとボレーの実技テスト、シングルスゲーム、ダブルスゲーム
第11回	卓球：卓球の解説および歴史と現状、ボール慣れ、壁打ち、サーブ、基本的なストローク
第12回	卓球：ゲーム方法の説明、リーグ戦表の記載方法と順位決定方法の説明、異質グループによるゲーム
第13回	卓球：等質グループによるゲーム（サーブで攻める）
第14回	卓球：等質グループによるゲーム（スマッシュを決める）
第15回	卓球：等質グループによるゲーム（戦術を意識したゲーム展開）
第16回	筆記試験と解説、および授業のまとめ

学期 / Semester	2023年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 4
開講期間 / Course duration	2023/09/28 ~ 2024/03/31		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20230562002011	科目番号 / Course code	05620020
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEHS 16111_024		
授業科目名 / Course title	● スポーツ演習(バレーボール・バドミントン) / Sport and Exercise		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	久保田 もか / Kubota Moka, 峰松 和夫 / Kazuo Minematsu		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	久保田 もか / Kubota Moka		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	久保田 もか / Kubota Moka		
科目分類 / Course Category	健康・スポーツ科学科目, 健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	L (スポ2)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	kubota▲nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は▲を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	教育学部本館107研究室		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	水曜3限		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	様々な運動をととして身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識を身につけ、実践しようとする意識を育む科目である。そのため授業計画にとりあげたようなスポーツを実施するが、内容についてはシラバスを参照すること。なお3回欠席すると原則的に失格になる。		
授業到達目標/Course goals	獲得しようとする技術が、どのように構成されているかを的確に認識し、スモールステップを踏みながら着実に習得していく。技能習得の合理的な方法を身につけ、生涯を通じてスポーツ活動に親しむ能力と態度を養う。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☒ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☒ 主体性 / Autonomy ☒ 協働性 / Cooperativeness ☐ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ☐ B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☒ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	授業への取組み：30% 実技試験：40% 筆記試験：30% 全授業への出席を原則とし、授業への参加状況、実技・筆記試験などによって総合的に評価する。ただし、全期間の欠席が3回以上の場合は失格となる。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	授業に関する内容について種目における様々な運動やルールに関する知識について事前に学習する(1h)。また、授業において習得した技術を活かし、生涯スポーツに繋げる場での実践に取り組む(2h)。		
キーワード/Keywords	生涯スポーツ, 合理的な技術習得, スポーツ文化		
教科書・教材・参考書/Materials	必要に応じて指示		
受講要件(履修条件)/Prerequisites	本授業は、教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目「体育」である。教員免許を取得しようと考えている者は履修する必要がある。教員免許取得を見据え、演習においては動きやすいスポーツウェア, 屋内外シューズを準備し受講すること。		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948
備考/Remarks	授業は対面にて実施
学生へのメッセージ/Message for students	授業にできる場合には少しでも上達しよう、チームメートと心理的な面も含めて協力しよう、楽しくやろうという態度で臨んでほしい。身体運動及びスポーツが身体に及ぼす影響などについてもそのつど講義する。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	高等学校保健体育授業における指導実践および部活動指導実践
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション
第2回	演習 1 レクリエーション：レクリエーションワークの解説と実習
第3回	演習 2 バレーボール：技術習得の方法論と解説、オーバーハンドパス
第4回	演習 3 バレーボール：アンダーハンドパス、スパイク
第5回	演習 4 バレーボール：スパイク、サービス
第6回	演習 5 バレーボール：スパイク、ブロック
第7回	演習 6 バレーボール：三段攻撃、ローテーション
第8回	演習 7 バレーボール：異質グループによるゲームその 1
第9回	演習 8 バレーボール：異質グループによるゲームその 2
第10回	演習 9 バレーボール：試合の進め方
第11回	演習10 バレーボール：試合（リーグ戦またはトーナメント戦）
第12回	演習11 バドミントン：解説と基本ストローク
第13回	演習12 バドミントン：シングルスゲームの説明、異質グループによるゲーム
第14回	演習13 バドミントン：ダブルスゲームの説明、異質グループによるゲーム
第15回	演習14 バドミントン：等質グループによるリーグ戦
第16回	まとめのテスト

学期 / Semester	2023年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 4
開講期間 / Course duration	2023/09/28 ~ 2024/03/31		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20230562002012	科目番号 / Course code	05620020
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEHS 16111_024		
授業科目名 / Course title	● スポーツ演習(運動の基礎・コアスポーツ) / Sport and Exercise		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	高橋 浩二 / Koji Takahashi, 峰松 和夫 / Kazuo Minematsu		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	高橋 浩二 / Koji Takahashi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	高橋 浩二 / Koji Takahashi		
科目分類 / Course Category	健康・スポーツ科学科目, 健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	L (スポ2)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	takahashi ▲nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は▲を@に置き換えてください)		
担当教員研究室/Office	教育学部本館 1 1 0 研究室		
担当教員TEL/Tel	2358		
担当教員オフィスアワー/Office hours	水曜日 5 限 (1 6 時 1 0 分 ~ 1 7 時 4 0 分) * オフィスアワー設定時に会議が開催される場合は不在となるため, できる限り事前に予約してください.		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	様々な運動をととして身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化, ルール, 技術を習得し, 生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識を身につけ, 実践しようとする意識を育む科目である. そのため授業計画にとりあげたようなスポーツを実施するが, 内容についてはシラバスを参照すること. なお 3 回欠席すると原則的に失格になる.		
授業到達目標/Course goals	・自己及びチームの課題を発見し, 練習計画表を作成することができる. ・ルールや戦術を理解し, チームや個々の技能の特性を生かしてゲームができる戦術を考えることができる. ・チームメイトと討論し, 自己及びチームの課題を計画表として作成し, 練習及びゲームを実践することができる.		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1 つ以上 3 つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☒ 主体性 / Autonomy ☒ 協働性 / Cooperativeness ☒ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ☒ B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☒ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	以下の割合で総合的に評価し, 6 0 % 以上の評点を合格とする. 欠席が 3 回以上の者, 試験を受験しない者は失格とする. (評価の割合) 授業に対する積極的な取り組み 1 0 % 計画表 2 5 % 個人技能・集団技能 (練習やゲームの内容をチーム毎に評価する) 2 5 % 試験 4 0 %		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	事前学習: 身体の様子を観察し, チェック表に記入する. ストレッチングを実践する. (2h) 事後学習: 授業の成果に対して事実を認識して原因を分析し, 対応策を挙げて次の計画に反映させる. (2h)		
キーワード/Keywords	スポーツ文化, 他者との運動実践, 行為的省察		

教科書・教材・参考書/Materials	教科書は使用しない。必要に応じて資料を配付する。
受講要件（履修条件）/Prerequisites	本授業は、教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目「体育」である。 教員免許を取得しようと考えている者は履修する必要がある。
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948
備考/Remarks	・学習の進度によって内容を入れ替える場合がある。 ・本授業科目は特別な事情がない限り、対面で実施する。
学生へのメッセージ/Message for students	授業にでる場合には少しでも上達しよう、チームメートと心理的な面も含めて協力しよう、楽しくやろうという態度で臨んでほしい。身体運動及びスポーツが身体に及ぼす影響などについてもそのつど講義する。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	総合型地域スポーツクラブにおける指導経験を持つ教員が、スポーツの理念に基づいた指導を実施する。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション（クラス分け）（対面） グルーピング、授業展開方法の説明、軽度の運動
第2回	運動の基礎（対面） ・身体構造についての理解
第3回	運動の基礎（対面） ・運動の構造についての理解
第4回	運動の基礎（対面） ・道具（例：なわ）を用いた運動についての理解
第5回	運動の基礎（対面） ・道具（例：ボール）を用いた運動についての理解
第6回	運動の基礎（対面） ・他者との運動実践についての理解（ミラーリング）
第7回	運動の基礎（対面） ・他者との運動実践についての理解（ブラインドゲーム）
第8回	運動の基礎（対面） ・前半のまとめ ・得意技チェック
第9回	ニュースポーツ（対面） ・さまざまなボールを用いたゲームの紹介
第10回	ニュースポーツ（対面） ・受講者によるニュースポーツの考案
第11回	ニュースポーツ（対面） ・受講者によるニュースポーツの考案と試行
第12回	ニュースポーツ（対面） ・受講生が選択したスポーツの取り組み（グループ1，グループ2）
第13回	ニュースポーツ（対面） ・受講生が選択したスポーツの取り組み（グループ3，グループ4）
第14回	ニュースポーツ（対面） ・受講生が選択したスポーツの取り組み（グループ5，グループ6）
第15回	ニュースポーツ（対面） ・受講生が選択したスポーツの取り組み（グループ7，グループ8） ・ニュースポーツのまとめ
第16回	試験（オンライン）